



宝物殿の裏、龍門寺との境に群生するホトトギス

大寶寺 十夜法要日程

○十一月十四日(水)

午後二時 開白法要

〃三時 説教

〃夜七時 初夜法要

〃八時 説教

〃十時 すぎがゆ接待

○十一月十五日(木)

午前十時 日中法要

〃十一時 説教

昼食終了

布教師 河野赤菘

清水涼裕上人

11月10日から12月2日にかけて、知恩院の御影堂、山門、友禅園、方丈庭園などがライトアップされます。コンサートなどのイベントもあります。詳しくは <http://www.chion-in.or.jp/lightup2007/index.html> まで



なるほどそうか。のように、にこにこことではできないが、きつと、その訴えるようなまなざしや鳴き声、また、愛くるしい仕草が、彼女にとつての布施なのだ。ナツはきつとほとけさまからニャン施という能力を授かっているのだ。

合掌



# 縁親

〒915-0823  
福井県越前市本町10-2  
親縁山 大寶寺  
TEL/FAX (0778) 22-1682

### 十夜法要のご案内

例年と比較すれば、温かいとはいえ、朝夕はめっきり寒くなった今日この頃、皆さまにはいかがお過ごしでしょうか。

さて来る11月14・15日、例年のごとく当山にて、十夜法要を勤めます。十夜荒れということがあるように、まもなく冬を迎えようという晩秋の一時を、お寺でゆつくりと過ごしていただければと思います。14日の説教の後、あずき粥をお楽しみいただけます。

今年も、昨年に引き続き南越前町赤萩の善導院の清水涼裕上人に御法話を頂きます。

### トピックス

#### 秋彼岸法要 9月23日(日)

秋の彼岸の法要をお中日の23日の午後10時に勤めました。また、20日と23日の夕方に、法林寺、浄土寺でもお勤めをしました。

#### 武生北組檀信徒代表者会 10月9日(火)

京町の正覚寺に武生北組の各寺院の檀信徒代表の方と住職30名ほどが集まって、来年度の行事のあり方などについて協議しました。

#### 総本山知恩院坪井俊下晋山式 10月11日(木)

10月11日、穏やかな秋の天候のもと、御影堂において総本山知恩院第87世門跡坪井俊映浄土門主の晋山奉告法要が、天台



大殿内の法然上人の御影の前で、半田孝淳 256 世天台座主から祝辞をお受けになる坪井俊映下。

### ご案内

#### 知恩院御門主 俊下御巡教 11月15日

総本山知恩院坪井俊映下が11月15日11時より京町正覚寺に御巡教なされます。

#### 佛名会 12月15日(土) 16日(日)

当山、今年最後の法要、佛名会を12月15、16日と執り行います。16日の午後には浄梵会があります。金属以外の仏具などお持ちいただければご供養のあとお焚き上げいたします。

#### 知恩院30周年 2007

### 濁中蓮華

濁った世間に咲く蓮の花の意

#### 布施について その2

我が家にはたいそう手間のかかる生物が生息している。愛猫のナツである。朝と夕に必ず餌を与える。遅れると足元をウロチョロして実に危なっかしい。出入り口を確保するため、真冬でも窓に隙間を開けておく。そうしないと、夜中にでも窓をギシギシひっかいて催促される。やれ、ワクチンの接種だとか、やれ、怪我をしたとかで、いやがるナツをむりやりカゴに入れて動物病院まで連れて行く。保険をかけていないので思いのほか高い。そこまでしてやっているのに、所かまわず柱に爪をたててひっかく。思わぬ所でソソウをして悪臭を漂わす。天井裏を走り回る。置物や植木鉢をひっくり返す。ヤモリや雀を捕ってきて、見せびらかすなどと、イタズラがたえない。

全く割りに合わない。いったい、なぜ、こんなものを、我が家にはべらしておくのか。やさしいことばで書かれた多くの仏教書の著者であるひろさちや氏は次のように言う。

「にこにこ笑っている赤ん坊の笑顔に、ほんとうに心があたたまると。親にすれば、わが子のあどけない笑顔でつかれもなにも吹っ飛ばせよう。赤ん坊はみんなの世話になるだけで、自分では何一つ布施できない。だが、そんな赤ん坊にだって、笑顔の布施はできるのだからと、ほとけさまはきつと赤ん坊に笑顔を授けられたのである。